

保土ヶ谷保育園

月間指導計画

2018年 7月

2歳児 うさぎ組

園長印



担任印



ね ら い	・健康に留意し、暑い夏を元気に過ごせる ようにする。 ・一人ひとりのペースで着脱や排泄など身 の回りのことを自分でしようとする。 ・水の冷たさや気持ちよさを感じながら、保 育者や友だちと水遊びをプールを楽しむ。	行 事	・避難訓練 ・6日 幼児集会	長 時 間 保 育	・受け入れ時の体 調観察を丁寧に し、夕方は室温や 水分補給に気を 付ける。	家 庭 連 携	・排泄の個々の状態を伝え、家庭との連携 をとる。 ・プールに入れるかどうか、連絡帳に記入を してもらう。 ・体調の変化について、密に連絡をとり合 う。	自 己 評 価						
									取り組みの状況と保育士の振り返り					
今月の内容(養護・教育)		環境構成				配慮事項								
<ul style="list-style-type: none"> ・暑いので、水分補給をこまめに行い、適切な休息や睡眠を取れるようにする。 ・プール、水、泥遊びなど、夏の遊びを体全体で楽しむ。 ・保育者に見守られながら、身の回りの事をしようとする。 ・旬の食材を知り、楽しく食べる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・室内の温度や湿度の調節をし、快適に過ごせるよう環境を整える。 ・水遊びの準備や点検をしっかり行い、安全に遊べるようにする。 ・落ち着いて身の回りの事が出来るよう、十分なスペースと時間を確保する。 				<ul style="list-style-type: none"> ・水遊びの約束事を分かりやすく伝えていく。また、子どもの健康状態を十分に把握する。 ・安全で安心して遊べるよう、保育者の役割分担を確認する。 ・保育者がそばで見守り、子どもたちが取り組みやすいように、丁寧にことばを掛け、難しい時は少し手伝ったりしながら、子どもが「できた！」という喜びや達成感を味わうことができるようになる。 ・食べる意欲に繋がるように、マナーを知らせながら、和やかな雰囲気を心掛ける。 								